

## 海外英語演習 (海外外国語研修)

|              |  |     |      |
|--------------|--|-----|------|
| 責任者・コーディネーター | 外国語学科（英語分野） James Hobbs 准教授                    |     |      |
| 担当講座・学科(分野)  | 外国語学科（英語分野）                                    |     |      |
| 担当教員         | James Hobbs 准教授、工藤 裕子 准教授、小野 美知子 准教授、浅田 千枝子 助教 |     |      |
| 対象学年         | 全学年（全学部）                                       | 期間  | 後期   |
| 区分           | 演習   | 単位数 | 2 単位 |

### ■ 学習方針（講義概要等）

英語圏の国に短期間滞在し、大学または語学学校の教師による集中的な語学の授業を受ける。授業は午前中に行われ、日常会話に役立つ表現や文法事項をテーマに扱う。そして、英語を聞く訓練を通して話す能力を伸ばし、将来医師・歯科医師・薬剤師として活躍する際に必要な英語の総合力を培う。図書館、コンピューター室等の施設を利用でき、いろいろな国々の人々と共にアクティビティに参加することもある。また、英語圏の国の文化、歴史に対する理解を深めるために、さまざまな名所旧跡を見学する。

外国での生活から得た経験を通して豊かな人間性を養い、また国籍にかかわらず相手の立場を理解し、臆することなく自己を表現することによって友好的な国際的人間関係を築くことが望ましい。

### ■ 一般目標（GIO）

教養教育に求められる豊かな人間性の涵養の一環として行う。

1. 海外での生活体験を通して自立の精神を養い、異文化に触れて多様な価値観を学び、幅広い視点から人および物事を見る能力・感性を培う。
2. 英語研修によりその能力向上を図るとともに、言語としての日本語を再認識し、将来必要とされる患者との相互理解、信頼関係構築のための会話能力開発の機会とする。

### ■ 到達目標（SBO）

1. ホストファミリーと英語で意思の疎通ができる。
2. クラスマートと英語で意思の疎通ができる。
3. 教室では間違いをおそれず積極的に発言できる。
4. 日本人だけで集まることなく各国の人たちと積極的に交流することができる。

■ 成績評価方法

演習態度・レポート等を総合的に評価する。

■ 特記事項・その他

研修先：英語圏の国（例：イギリス・アメリカ等）

期間：3月の予定

宿泊施設：ホームステイ